



追加型投信／海外／債券

PIMCO ニューワールドインカムファンド

<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)、<メキシコペソコース>(毎月分配型)

決算・分配金のお知らせ

ファンド情報提供資料

データ基準日: 2020年9月23日

※ 本資料では「PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)」および「PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース>(毎月分配型)」を総称して「当ファンド」、また個別に「PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)」を「ブラジルリアルコース」、「PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース>(毎月分配型)」を「メキシコペソコース」と称する場合があります。

平素は当ファンドをご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当ファンドは2020年9月23日に決算を迎え、<ブラジルリアルコース><メキシコペソコース>いずれも基準価額水準、市況動向等を勘案し下記の通り分配金を引き下げましたことをご報告いたします。

今後とも引き続き、当ファンドをご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

分配金と基準価額(2020年9月23日)

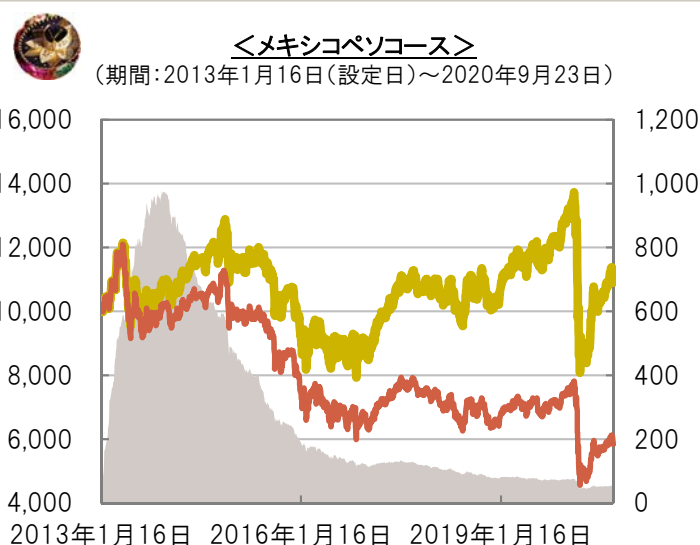
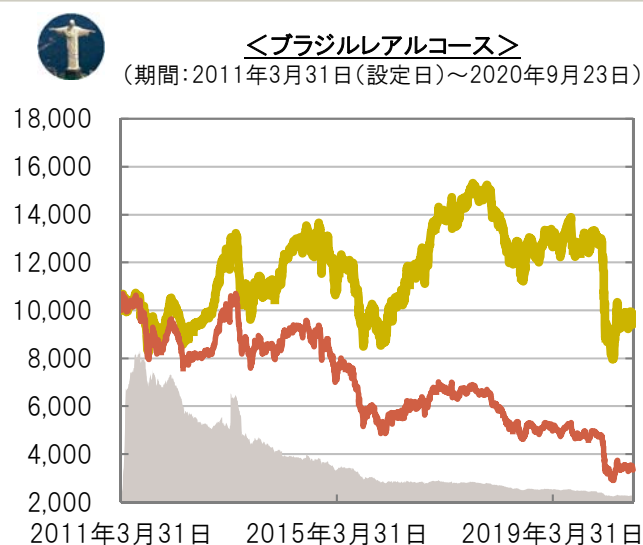
	分配金 (1万口当たり、税引前)	基準価額 (1万口当たり、分配落ち後)
 <ブラジルリアルコース>	15円	3,333円
 <メキシコペソコース>	40円	5,831円

【分配金実績(1万口当たり、税引前)】

	第108期 (2020年5月)	第109期 (2020年6月)	第110期 (2020年7月)	第111期 (2020年8月)	第112期 (2020年9月)	設定来累計
 <ブラジルリアルコース>	20円	20円	20円	20円	15円	7,235円
	第86期 (2020年5月)	第87期 (2020年6月)	第88期 (2020年7月)	第89期 (2020年8月)	第90期 (2020年9月)	設定来累計
 <メキシコペソコース>	50円	50円	50円	50円	40円	4,990円

・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

基準価額の推移



■ 純資産総額(億円)【右軸】 ■ 基準価額(分配金再投資)(円)【左軸】 ■ 基準価額(円)【左軸】

・基準価額、基準価額(分配金再投資)は、運用管理費用(信託報酬)控除後の値です。

・信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。

・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。
また、税金・手数料等を考慮していません。

PIMCO ニューワールドインカムファンド

<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)、<メキシコペソコース>(毎月分配型)

当期の分配金について

当ファンドは米ドル建てを中心とした世界のエマージング債券等を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざして運用を行っております。分配金に関しては、基準価額水準、米ドル建てのエマージング債券の利回り水準や為替取引によるプレミアム／コストの状況等の市況動向等を勘案して決定しています。新型コロナウイルス感染拡大によるリスクオフの動きはあったものの、その後は米ドル建てエマージング債券利回りは低下傾向にあります。債券利回りの低下は、債券市況には好影響を与えましたが、1万口当たりの利息収入に関しては減少要因になっています。上記の状況等を総合的に勘案し、当期の分配金を<ブラジルリアルコース>は15円、<メキシコペソコース>は40円に引き下げることにいたしました。分配金を引き下げることにより分配に充てなかった分は引き続き運用され、みなさまの中長期的な利益につながるものと考えています。

2020年初来の市場環境および当ファンドの運用状況について

【市場環境】

<債券市況>

2020年初来の米ドル建てエマージング債券(以下、エマージング債券)市況は上昇しました。

エマージング債券市況は、2020年初は堅調に推移していたものの、2020年3月、新型コロナウイルス感染拡大やそれに伴う経済活動の縮小、原油価格の急落等を背景に大きく下落しました。その後、世界各国における大規模な金融緩和や、経済活動の再開、原油価格の底堅い推移等を背景に、エマージング債券市況は堅調に推移し、年初来でみると上昇となりました。

<為替市況>

《ブラジルリアル》

2020年初来、ブラジルリアルは円に対して下落しました。上記経済活動の縮小等によるリスクオフの展開や、金融緩和に伴いブラジルと日本との金利差が縮小したこと等を背景に、対円で下落しました。

《メキシコペソ》

2020年初来、メキシコペソは円に対して下落しました。上記経済活動の縮小等によるリスクオフの展開や、金融緩和に伴うメキシコと日本との金利差が縮小したこと等を背景に、対円で下落しました。

【運用状況】

こうした投資環境の下、新興国の財政状況や対外収支などのファンダメンタルズ(経済の基礎的条件)に基づいて投資対象国の選別を行いました。

《ブラジルリアルコース(毎月分配型)》

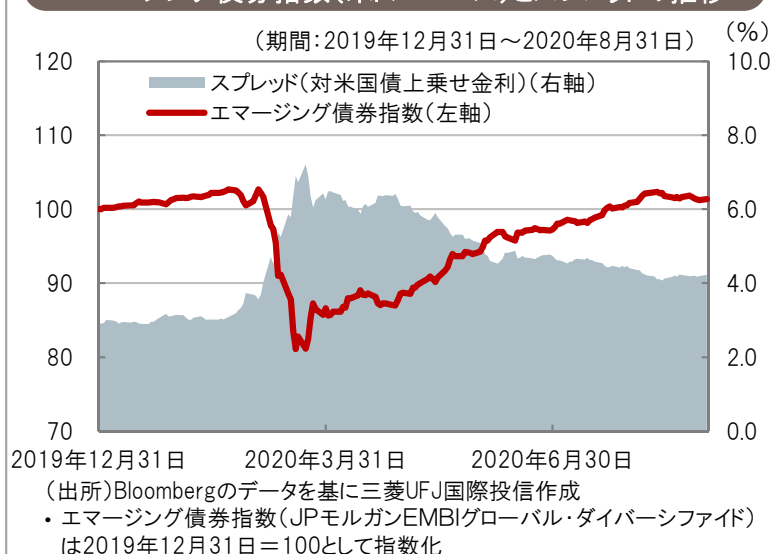
2020年初来の当ファンドの基準価額(分配金再投資)は、エマージング債券市況が上昇したこと等がプラスに寄与した一方、ブラジルリアルが対円で下落したこと等がマイナスに影響し、下落しました。

《メキシコペソコース(毎月分配型)》

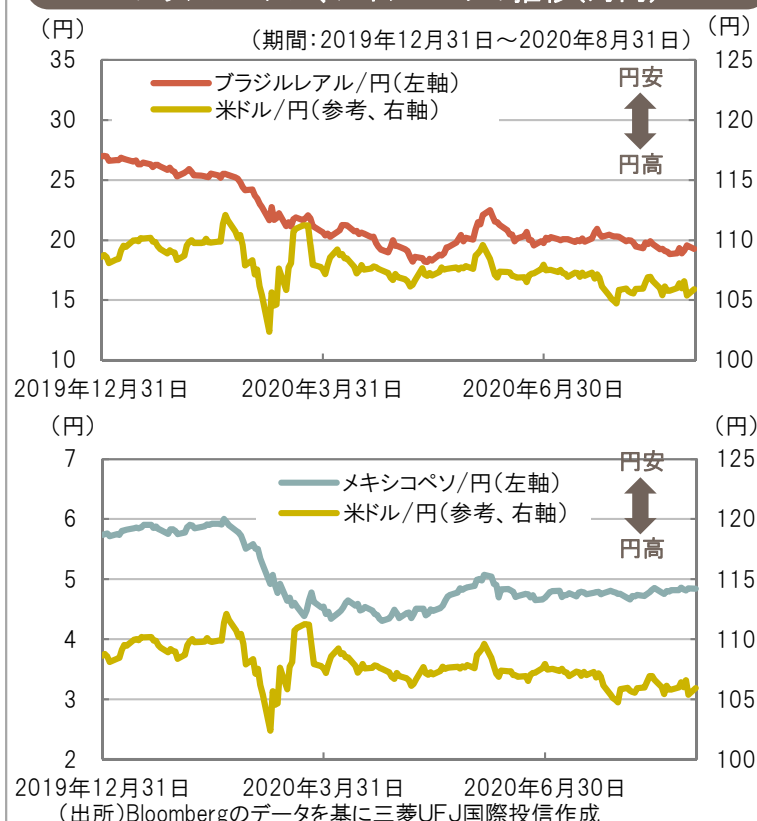
2020年初来の当ファンドの基準価額(分配金再投資)は、エマージング債券市況が上昇したこと等がプラスに寄与した一方、メキシコペソが対円で下落したこと等がマイナスに影響し、下落しました。

(ピムコ社のコメントを基に三菱UFJ国際投信作成)
(2020年8月31日現在)

エマージング債券指数(米ドルベース)とスプレッドの推移



ブラジルリアル、メキシコペソの推移(対円)



■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

PIMCO ニューワールドインカムファンド

<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)、<メキシコペソコース>(毎月分配型)

今後の市場見通しおよび運用方針について

【市場見通し】

世界経済について、新型コロナウイルス感染の抑制に向けた都市封鎖等による影響が広範囲に波及していること等を受け、経済成長は大きく落ち込むものと見ています。各国の金融・財政政策等が異例の速度かつ大規模に実施されたこと等を踏まえ、世界経済は回復を始めております。しかし、ソーシャル・ディスタンスの継続や、サプライチェーン(供給網)の寸断等、これまでの経済活動が見直しを迫られる事象も存在する為、世界経済の回復は時間を要すると考えています。

一部のエマージング諸国については、依然として新型コロナウイルスの感染拡大が継続しているものの、ロックダウンの解除や自粛の緩和などにより経済活動が再開したことに加え、原油価格が持ち直したことで、足元のエマージング諸国の景況感は改善傾向にあります。また、多くのエマージング諸国では先進国に比べて金利水準が高いことから利下げの余地が大きい点は、経済の下支えになるものとみています。

【運用方針】

エマージング諸国への投資に関しては、各国の経済政策等とその成果を見極め、投資国を選別することが重要と考えています。

具体的には、ロシアについて、恒常的な経常黒字や潤沢な外貨準備を有すること等から、積極姿勢とする方針です。また、ブラジルについて、足元の原油価格持ち直しや経済活動の再開等により景況感が改善していること等から積極姿勢とする方針です。一方、中国やフィリピン、マレーシアなどのアジア諸国については、利回り面での魅力が乏しいと考えられること等を鑑み、消極姿勢とする方針です。

(ピムコ社のコメントを基に三菱UFJ国際投信作成)

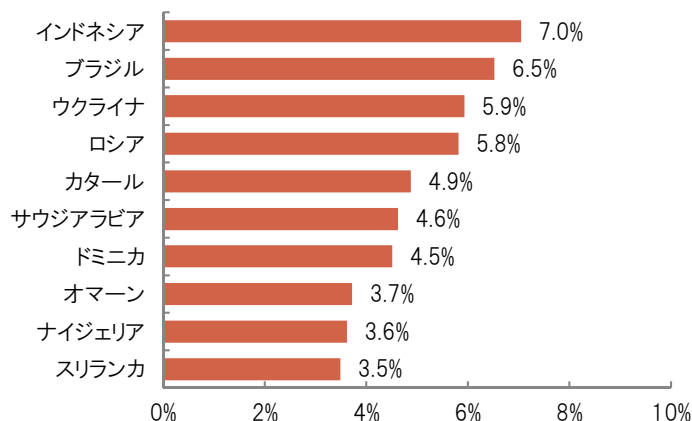
(2020年8月31日現在)

■ 市況の変動等により、上記の運用方針通りの運用が行えない場合があります。

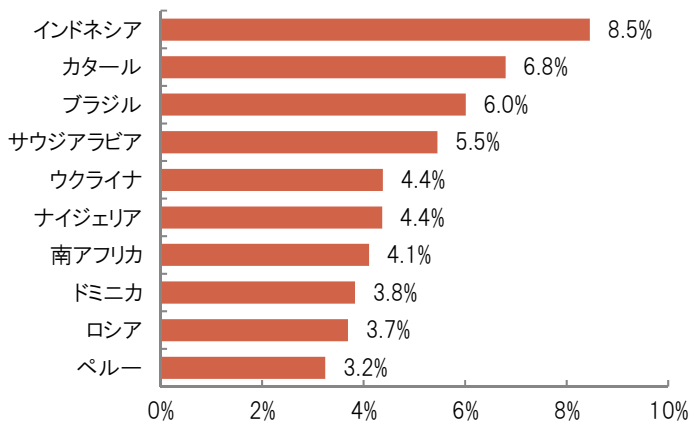
組入上位10カ国・地域別組入比率の2時点比較

実質的な投資を行うピムコ エマージング ボンド インカム ファンド(M)の運用状況

<参考: 2019年12月末現在>



<2020年8月末現在>



(出所)ピムコ社のデータより三菱UFJ国際投信作成

・実質的な投資を行う外国投資信託の月末の国・地域別組入比率を表示。・先物取引、スワップ取引、オプション取引を考慮して算出。

・上記は余裕資金運用に伴う短期金融商品保有分を含みます。

【本資料で使用している指数について】

■エマージング債券=JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイド

JPモルガンEMBIグローバル・ダイバーシファイドとは、J.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している米ドル建ての新興国債および国債に準じる債券のパフォーマンスを表す指数で、指数構成国の組入比率に調整を加えた指数です。

同指数の著作権はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

投資信託から分配金が支払われるイメージ

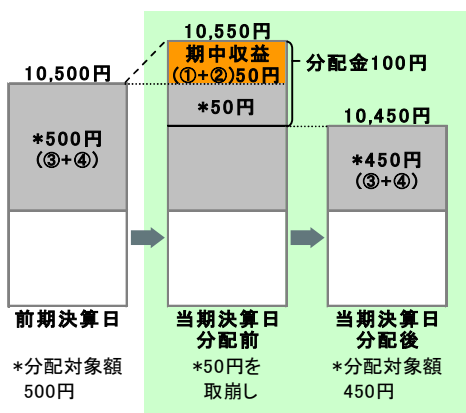


- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

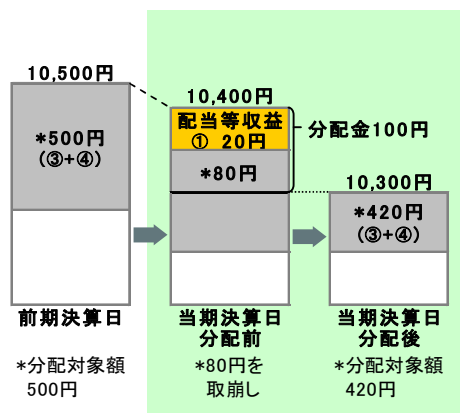
分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前期決算日から基準価額が上昇した場合



前期決算日から基準価額が下落した場合



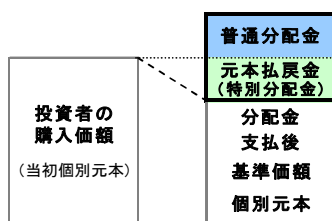
※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

分配準備積立金：当期の①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益のうち、当期分配金として支払わなかった残りの金額をいいます。信託財産に留保され、次期以降の分配金の支払いに充当できる分配対象額となります。

収益調整金：追加型投資信託で追加設定が行われることによって、既存の受益者への収益分配可能額が薄まらないようにするために設けられた勘定です。

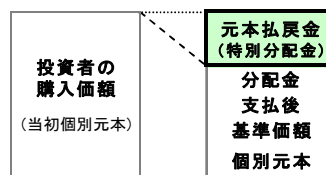
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりの方が小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分には非課税扱いとなります。

分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金：個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金(特別分配金)：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。

(注)普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)をご参照ください。

購入時手数料に関する留意事項

お客さまにご負担いただく購入時手数料の具体例は以下の通りです。販売会社によっては金額指定(購入時手数料を含む場合と含まない場合があります)、口数指定のいずれかのみのお取扱いになる場合があります。くわしくは、販売会社にご確認ください。

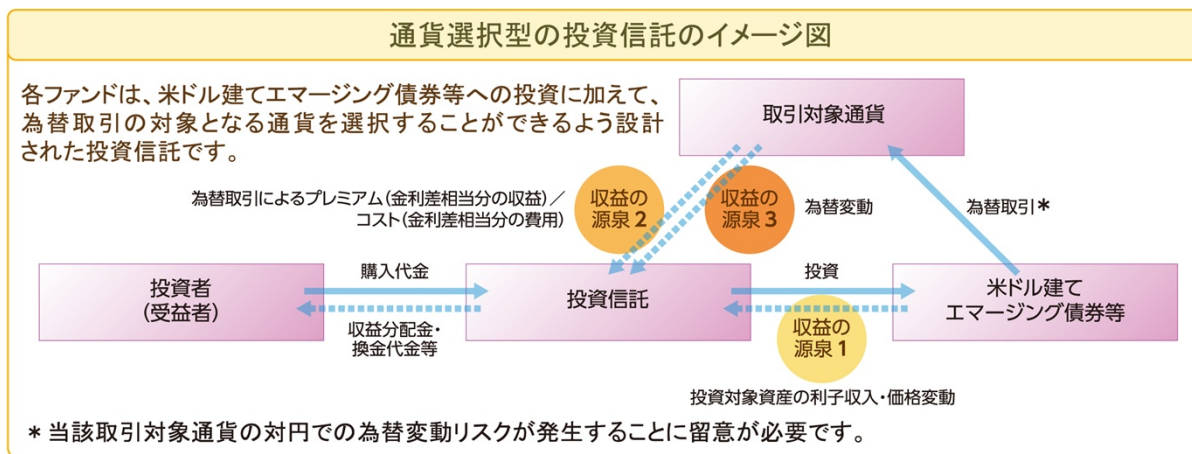
【金額を指定して購入する場合】(購入時手数料を含む場合)

例えば、100万円の金額指定でご購入いただく場合、100万円の中から購入時手数料(税込)をご負担いただきますので、100万円全額が当該ファンドの購入金額となるものではありません。

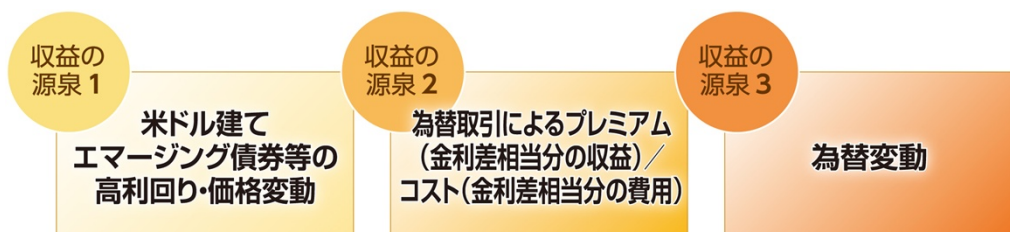
【口数を指定して購入する場合】

例えば、基準価額10,000円(1万口当たり)の時に100万口ご購入いただく場合、購入時手数料=(10,000円÷1万口)×100万口×手数料率(税込)となり、100万円と購入時手数料の合計額をお支払いいただくことになります。

■通貨選択型ファンドの収益のイメージ

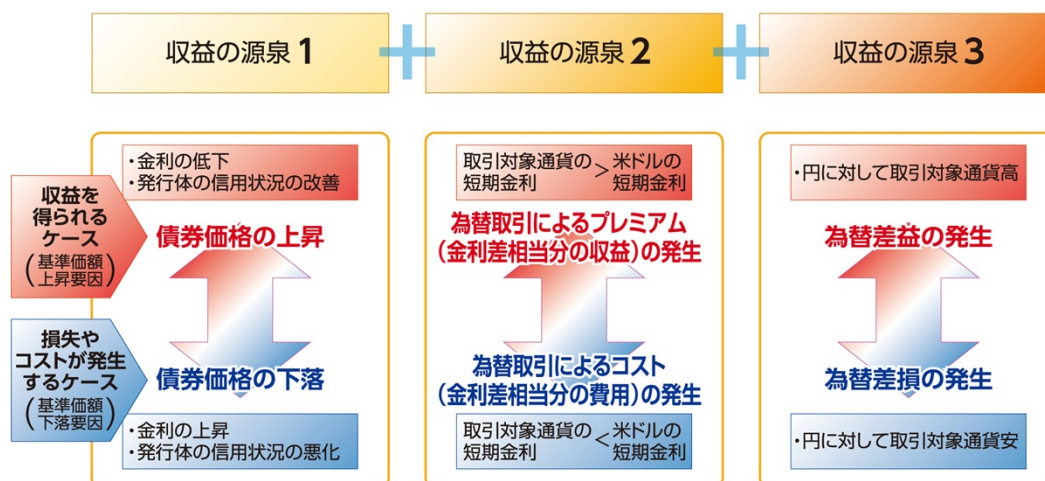


● 各ファンドの収益の源泉としては、以下の3つの要素があげられます。



● 各ファンドにおける収益の源泉と基準価額の変動要因は以下の通りです。

それぞれの収益源に相応してリスクが内在していることに留意が必要です。



❗ ただし、為替市場の状況によっては、為替取引によるプレミアム／コストが、金利差相当分からカイ離する場合があります。

PIMCO ニューワールドインカムファンド

追加型投信／海外／債券

ファンドの目的・特色

■ファンドの目的

米ドル建てを中心とした世界のエマージング債券等を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。

■ファンドの特色

PIMCO ニューワールドインカムファンドは、以下の8本のファンドで構成される投資信託です。

＜豪ドルコース＞（毎月分配型）	／	＜豪ドルコース＞（年2回分配型）
＜ブラジルリアルコース＞（毎月分配型）	／	＜ブラジルリアルコース＞（年2回分配型）
＜メキシコペソコース＞（毎月分配型）	／	＜メキシコペソコース＞（年2回分配型）
＜世界通貨分散コース＞（毎月分配型）	／	＜世界通貨分散コース＞（年2回分配型）

* 世界通貨分散コースにおいては、12通貨（豪ドル、ブラジルリアル、メキシコペソ、カナダドル、インドネシアルピア、インドルピー、韓国ウォン、ロシアルーブル、トルコリラ、ユーロ、英ポンド、米ドル）への実質的な配分は12分の1程度ずつになることを基本とします。ただし、投資環境、資金動向、為替の変動等により、実質的な通貨配分が12分の1程度ずつからカイルする場合があります。

投資対象 米ドル建てを中心とした世界のエマージング債券等が実質的な主要投資対象です。

・主として円建外国投資信託への投資を通じて、米ドル建てを中心とした世界のエマージング債券（新興経済国の政府および政府機関等の発行もしくは保証する債券（ソブリン債券、準ソブリン債券））に実質的な投資を行います。また、エマージング債券と同様の投資効果を持つ派生商品を活用する場合があります。証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンド（わが国の短期公社債等に投資）への投資も行います。

運用方法 投資対象とする円建外国投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。

運用の委託先 投資信託証券への運用の指図に関する権限をピムコジャパンリミテッドに委託します。

為替対応方針 各ファンドが投資を行う外国投資信託においては、米ドル建てを中心としたエマージング債券等に投資を行う一方で、米ドル売り、各ファンドの対象通貨買いの為替取引を行います。これにより、「為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）／コスト（金利差相当分の費用）」、「為替差益／差損」が生じます。

＜世界通貨分散コースについて＞

・通貨の分散を考慮し、原則として12通貨へ投資を行います。また、各通貨の実質的な配分が概ね均等になることを基本とします。
・組入通貨については、世界各国の長期的な経済構造の変化等を考慮し、入替えを行う場合があります。なお、資本規制等が設けられ、継続的な投資が困難となった場合等には、当該通貨を除外することがあります。

分配方針 「毎月分配型」は毎月の決算時（20日（休業日の場合は翌営業日））に収益分配を行います。「年2回分配型」は年2回の決算時（6・12月の各20日（休業日の場合は翌営業日））に分配金額を決定します。

「毎月分配型」

・原則として、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。
・分配対象収益が少額の場合は、分配を行わないことがあります。また、分配金額は運用実績に応じて変動します。将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

「年2回分配型」

・分配金額は委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）

将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

■ファンドの仕組み

・ファンド・オブ・ファンズ方式により運用を行います。

＜投資対象ファンド＞

ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド II – クラスJ (AUD) (＜豪ドルコース＞、＜世界通貨分散コース＞が投資します。)
 ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド II – クラスJ (BRL) (＜ブラジルリアルコース＞、＜世界通貨分散コース＞が投資します。)
 ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド II – クラスJ (MXN) (＜メキシコペソコース＞、＜世界通貨分散コース＞が投資します。)
 ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド II – クラスJ (CAD) (＜世界通貨分散コース＞が投資します。)
 ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド II – クラスJ (IDR) (＜世界通貨分散コース＞が投資します。)
 ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド II – クラスJ (INR) (＜世界通貨分散コース＞が投資します。)
 ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド II – クラスJ (KRW) (＜世界通貨分散コース＞が投資します。)
 ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド II – クラスJ (RUB) (＜世界通貨分散コース＞が投資します。)
 ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド II – クラスJ (TRY) (＜世界通貨分散コース＞が投資します。)
 ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド III – クラスJ (EUR) (＜世界通貨分散コース＞が投資します。)
 ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド III – クラスJ (GBP) (＜世界通貨分散コース＞が投資します。)
 ピムコ エマージング ボンド インカム ファンド III – クラスJ (USD) (＜世界通貨分散コース＞が投資します。)
 マネー・マーケット・マザーファンド（わが国の短期公社債等に投資）

ご購入の際には、必ず投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

PIMCO ニューワールドインカムファンド

追加型投信／海外／債券

ファンドの目的・特色

- ・世界通貨分散コース（毎月分配型）および世界通貨分散コース（年2回分配型）が投資対象とする投資信託証券については、今後変更となる場合があります。
- ・各ファンド間でスイッチングが可能です。スイッチングの際の購入時手数料は、販売会社が定めるものとします。また、換金するファンドに対して税金がかかります。なお、販売会社によっては、全部または一部のスイッチングの取扱いを行わない場合があります。詳しくは、販売会社にご確認ください。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

投資リスク

■基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

価格変動 リスク	一般に、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、ファンドはその影響を受け組入公社債の価格の下落は基準価額の下落要因となります。
為替変動 リスク	■世界通貨分散コース（毎月分配型）および世界通貨分散コース（年2回分配型） 各ファンドの組入外貨建資産は主として米ドル建て資産ですが、米ドル売り、各ファンドの対象通貨買いの為替取引を行うため、各ファンドの対象通貨の対円での為替変動の影響を大きく受けます。 為替取引を行う場合で当該通貨の金利が米ドル金利より低いときには、これらの金利差相当分が為替取引によるコストとなります。ただし、為替市場の状況によっては、金利差相当分以上の為替取引によるコストとなる場合があります。為替に関する取引規制等がある場合など、通貨によっては、取引量が少なく需給動向等の影響を受けやすいため、市場で取引もしくは公表されている金利と大きく乖離した金利水準をもとに取引されることがあります。このため、当該通貨の金利が米ドルより高いときであっても、為替取引によるコストが生じる場合があります。 *世界通貨は、豪ドル、ブラジルレアル、メキシコペソ、カナダドル、インドネシアルピア、インドルピー、韓国ウォン、ロシアルーブル、トルコリラ、ユーロ、英ポンド、米ドルが各々12分の1程度ずつで構成されます。
信用 リスク	組入有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等には、当該組入有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払い・償還金の支払いが滞ることがあります。
流動性 リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合または取引が不可能となる場合、市場実勢から期待される価格より不利な価格での取引となる可能性があります。
カントリー リスク	新興国への投資は、先進国への投資を行う場合に比べ、投資対象国におけるクーデターや重大な政治体制の変更、資産凍結を含む重大な規制の導入、政府のデフォルト等の発生による影響を受けることにより、価格変動・為替変動・信用・流動性の各リスクが大きくなる可能性があります。

■その他の留意点

- ・ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。

ご購入の際には、必ず投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

PIMCO ニューワールドインカムファンド

追加型投信／海外／債券

手続・手数料等

■お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位／販売会社にご確認ください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額 ※基準価額は1万口当たりで表示されます。基準価額は委託会社の照会先でご確認ください。
換金単位	販売会社が定める単位／販売会社にご確認ください。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して5営業日目から販売会社においてお支払いします。
申込不可日	次のいずれかに該当する日には、購入・換金はできません。 ・ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行の休業日 ・ニューヨークにおける債券市場の取引停止日 ※具体的な日付については、委託会社のホームページ(「ファンド関連情報」内の「お申込み不可日一覧」)をご覧ください。
申込締切時間	原則として、午後3時までに販売会社が受付けたものを当日の申込分とします。
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みに制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止及び取消し	金融商品取引所等における取引の停止、その他やむを得ない事情(投資対象国における非常事態(金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争等)による市場の閉鎖もしくは流動性の極端な減少等)があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消すことがあります。
信託期間	■豪ドルコース(毎月分配型)／ブラジルリアルコース(毎月分配型) 2025年11月20日まで(2011年3月31日設定) ■メキシコペソコース(毎月分配型) 2025年11月20日まで(2013年1月16日設定) ■豪ドルコース(年2回分配型)／ブラジルリアルコース(年2回分配型)／メキシコペソコース(年2回分配型) 2025年11月20日まで(2013年2月20日設定) ■世界通貨分散コース(毎月分配型)／世界通貨分散コース(年2回分配型) 2025年11月20日まで(2013年7月1日設定)
繰上償還	各ファンドについて、受益権の口数が10億口を下回ることとなった場合、または各ファンドの受益権の口数を合計した口数が50億口を下回ることとなった場合等には、信託期間を繰上げて償還となることがあります。 ■世界通貨分散コース(毎月分配型)／世界通貨分散コース(年2回分配型) 投資対象とするすべての外国投資信託が償還する場合には繰上償還となります。 ■各ファンド(世界通貨分散コース(毎月分配型)、世界通貨分散コース(年2回分配型)を除く) 投資対象とする外国投資信託が償還する場合には繰上償還となります。
決算日	■豪ドルコース(毎月分配型)／ブラジルリアルコース(毎月分配型)／メキシコペソコース(毎月分配型)／世界通貨分散コース(毎月分配型) 毎月20日(休業日の場合は翌営業日) ■豪ドルコース(年2回分配型)／ブラジルリアルコース(年2回分配型)／メキシコペソコース(年2回分配型)／世界通貨分散コース(年2回分配型) 毎年6・12月の20日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	■豪ドルコース(毎月分配型)／ブラジルリアルコース(毎月分配型)／メキシコペソコース(毎月分配型)／世界通貨分散コース(毎月分配型) 毎月の決算時に分配を行います。 販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。 ■豪ドルコース(年2回分配型)／ブラジルリアルコース(年2回分配型)／メキシコペソコース(年2回分配型)／世界通貨分散コース(年2回分配型) 年2回の決算時に分配金額を決定します。(分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。) 販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人受益者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

PIMCO ニューワールドインカムファンド

追加型投信／海外／債券

手続・手数料等

■ファンドの費用

お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料 購入価額に対して、**上限3.3% (税抜 3%)** (販売会社が定めます)
(購入される販売会社により異なります。くわしくは、販売会社にご確認ください。)

信託財産留保額 ありません。

お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 (信託報酬) 日々の純資産総額に対して、**年率1.815% (税抜 年率1.65%)**をかけた額
ファンドが投資対象とする投資信託証券では運用管理費用(信託報酬)はかかりませんので、お客さまが負担する実質的な運用管理費用(信託報酬)は上記と同じです。

その他の費用・手数料 監査法人に支払われるファンドの監査費用・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料・投資対象とする投資信託証券における諸費用および税金等・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用・その他信託事務の処理にかかる諸費用等についてもファンドが負担します。
※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

※運用管理費用(信託報酬)および監査費用は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。毎決算時または償還時にファンドから支払われます。

※上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。
なお、ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

本資料のご利用にあたっての注意事項等

●本資料は、三菱UFJ国際投信が作成した資料です。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。●本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。●本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。●本資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。●投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。●投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

●委託会社(ファンドの運用の指図等)

三菱UFJ国際投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号

加入協会: 一般社団法人 投資信託協会

一般社団法人 日本投資顧問業協会

<ホームページアドレス> <https://www.am.mufg.jp/>

<お客さま専用フリーダイヤル> 0120-151034

(受付時間 営業日の9:00~17:00)

●受託会社(ファンドの財産の保管・管理等)

三菱UFJ信託銀行株式会社

ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

販売会社情報一覧表

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は下記の販売会社まで

ファンド名称:PIMCO ニューワールドインカムファンド

商号	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人 日本 投資顧問業 協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種 金融商品 取引業協会
丸三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第167号	○			